

平成18年12月22日

福岡空港調査連絡調整会議 御中

福岡空港調査P I有識者委員会  
委員長 石田 東 生

福岡空港の総合的な調査に係るP I（ステップ2）の実施結果  
に関する評価等について

福岡空港の総合的な調査に係るP I（ステップ2）の実施結果について、平成18年12月8日に当委員会を開催し、平成18年12月6日に提出された「福岡空港の総合的な調査に係るP I（ステップ2）実施報告書」及び当委員会が行った実施状況把握に基づき、下記の通り評価及び助言を行うことを決定したので通知します。

記

1 評 価

P I活動の実施については、P I実施計画（ステップ2）に則って、十分な周知広報の実施、多様で適切なP I手法の選定、分かりやすい情報の提供を実施するとともに、収集した意見とそれに対する考え方を公表するなど、中立、公正、適正な時間管理のもと実施できたものと認められることから、適切なものであったと評価します。

また、情報が市民等に十分に提供され、市民等から幅広く意見が収集されたと考えられることから、P I（ステップ2）の当初の目標は達成されたと評価します。

2 助 言

- 1）P Iで提供される情報については、市民等へ十分に情報が伝わるよう、より分かりやすいP Iレポートの作成等に努めること
- 2）P I手法については、これまで実施された企画の結果を踏まえながら、情報がより広く届くための工夫を行うこと
- 3）懇談会等においては、参加者層に応じた情報提供に努めるとともに、一方的な説明にならないよう、双方向性も考えながら意見交換の促進に努めること
- 4）専門的な知識が求められる事柄については、市民等の理解を高めるための工夫を行うとともに、これまでに提供された情報も含め、必要に応じて丁寧な説明を行うこと

\* 添付資料

- ・ P I実施状況把握活動報告